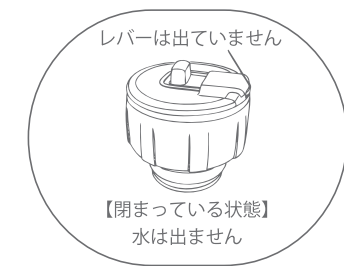
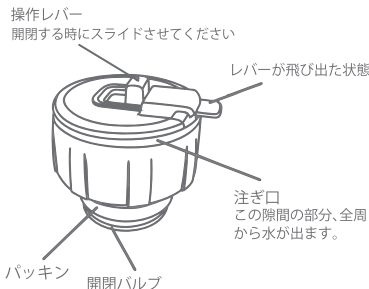


365everyday

tsutsu bottle light 270/360

◎中せん各部の名前とはたらき……………

【開いている状態】水が出ます



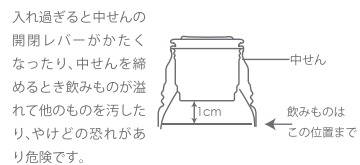
◎中せんの使用方法……………

- 中せんの操作レバーを指でスライドし、開いている状態にした後、本体を傾けて注いでください。また、注ぎ終わりましたら操作レバーを動かし、確実に閉めてください。
- 中せんを取り付け、横にして漏れないか確認してください。
- 中せんの操作は必ず立てた状態で行ってください。（熱い飲みものを入れた場合、内圧が上がり蒸気等がふき出し、やけどする恐れがあります。）

- 操作レバーが固くてスライドできないときは、無理やり操作せず一度中せんを緩めてからスライドしてください。その後、中せんを取り付けて締めなおしてください。
- 注いだ後、中せん内部には多少のたまり水が残ることがあります。そのまま鞆などに入れますと汚れる原因となりますので、注ぎ終わりましたら必ず操作レバーを動かし「閉」の状態にした上で注ぎ口を下に向けてたまり水を振り切って出してください。

◎やけどやけが防止の為必ずお守りください

- 乳幼児や子供のいたずらには十分ご注意ください。（やけどやけがの恐れがあります。）
- 飲料物の保温、保冷以外に使用しないでください。
- 保温性能が低下した製品は使用しないでください。（熱い飲みものを入ると本体外側が熱くなりやけどの恐れがあります。）
- 飲みものの量は図の位置までにしてください。



- コップに注ぐ際は、ゆっくりと本体を傾けて注いでください。また、本体を傾けた状態での中せんの操作はしないでください。（飲みものが勢いよく出てやけど等の恐れがあります。）
- 次の物は絶対に入れないでください。
- ドライアイス、炭酸飲料（内圧が上がり中せんが開かない、内容物が吹き出る等危険です。）
- 牛乳、乳飲料、果汁等（成分が腐敗することがあります。）
- 味噌汁やスープ等塩分を含んだもの（内びんはステンレスを使用していますが錆びる恐れがあります。）
- 果肉、お茶の葉（詰まる、漏れる等故障の原因となります。）

- ご使用の際は、中せんを正確に締めてください。
- 飲みものを入れてから中せんがきっちりと締まっていることを確認してください。緩んでいる場合は、飲みものが漏れます。
- ストーブやコンロ等火の側に近づけないでください。（変形や変色の原因となります。）
- 電子レンジに入れないでください。（金属部がスパークして電子レンジが故障する原因となります。）

◎本体の使用上のご注意とお願い……………

- ご使用前に中せん本体内側を十分に洗ってください。
- 保温（保冷）の際は、あらかじめ少量の熱湯（冷水）を入れて1～2分予熱（予冷）しますと保温（保冷）に効果的です。
- 予熱（予冷）するときは中せんを取り付けしないでください。
- 予熱（予冷）後は、その熱湯（冷水）を捨ててください。
- 本体に飲み物を入れる際は転倒に注意してください。（飲み物がこぼれやけどやけものを汚す原因となります。）
- 熱い飲み物を入れる場合、下記の点にご注意ください。
- 本体を振らないでください。やけどやけがの恐れがあります。
- 飲む際にやけどの恐れがあるのでご注意ください。（断熱効果により熱い飲み物を入れても外側は熱くなりません。）

- 鞆に入れる際は、万一の漏れ防止のため、本体を縦置きにすることを推奨しております。
- コップは軽く締めてご使用ください。（強く締めすぎると外れにくくなり、故障の原因となります。）
- コップは内側に残った水滴を振り切った後、よく拭いてから本体に取り付けてください。
- 落としたりぶつけたり、強い衝撃を与えないでください。（保温・保冷性能の低下、破損等故障の原因となります。）

- 本体、コップ、中せん共に食器洗浄機または食器乾燥機での丸洗いや乾燥はしないでください。（傷や変形、故障の原因となります。）
- 中せんには、パッキンを正しく取り付けてください。（中せんは煮沸しないでください。（変形し漏れるなどの故障の原因となります。）
- 中せんやパッキンは消耗品です。
- 中せんは、1年を目安に漏れなどの不具合がないか確認してください。消耗のある場合は新しい部品（有料）と交換してください。部品交換の際は、製品名・品番をお確かめの上、お買い上げの販売店または当社お問い合わせ窓口にてお買い求めください。

- 熱いお茶を長時間保温するとお茶の色が変わります。
- お出かけの際にはティーバック等のご使用をおすすめします。
- 飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。（腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり中せんが飛び出したり、飲み物が吹き出る場合があります。）
- 大きな氷を入れる場合は、無理に押し込まず小さくしてから入れてください。
- シンナー、ベンジン、クレンジャー、磨き粉、メラミンスポンジ、金属たわしなどのご使用はお避けください。（傷や錆び等故障の原因となります。）
- さらに粉等塩素系漂白剤のご使用はお避けください。（錆びや穴あき等故障の原因となります。）
- 製品には必ず専用の部品を取り付けてください。
- 本体、部品共に改造、分解、修理は絶対にしないでください。（故障、事故の原因となります。）

◎本体のお手入れ方法……………

- お手入れの際は、ぬるま湯で薄めた食器用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて洗ってください。
- 中せんを洗う際は、操作レバーを開いた状態にし、注ぎ口より水を流して洗浄してください。洗浄が終わったら内部に残ったたまり水を出してからご使用ください。
- 本体内びんが汚れた場合、市販のステンレス魔法瓶洗剤剤をご使用ください。

◎保管上の注意とお願い……………

- 長期間で使用にならない際は、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所を避けて保管してください。
- 長時間使用しないときは、パッキン保護の為、中せんは緩めて保管してください。
- 本体底面の保護シールは剥がさないでください。（本体が破損する恐れがあります。）
- 本体底面に貼ってあるバーコードシールは剥がさないでください。（部品購入時の品番が記載されています。）

……………

製品の品質管理には万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じた際は、下記①～③をご確認のうえ、下記窓口までお問い合わせください。

- ①製品名
- ②品番
- ③製品の状況（できるだけ詳しく）

※本書に記載の意匠、仕様および部品は、性能向上のために一部予告なく変更することがあります。

お問い合わせ

株式会社 セブン・セブン 東京営業部 SUSgallery
〒104-0061 東京都中央区銀座 1-8-2 銀座ブルミエビル7F
TEL:03-5579-9261 FAX:03-5579-9262
E-mail:customer@susgallery.jp
HP: <http://www.susgallery.jp>

○お電話でのお問い合わせ受付時間：9:00-12:00/13:00-18:00
(土日・祝日を除く)

本社・製造元
株式会社 セブン・セブン
〒959-1280 新潟県燕市花見 300 番地 TEL:0256-62-4117
HP:<http://www.sevenseven77.com>